

土佐の暮らしを記録する 地域文化デジタルアーカイブ講座（第3回）

—地域文化の記録保存について学んでみませんか—

高度工業化、交通網や情報通信網が発達した事で、我々の生活は便利にそして豊かになりました。しかし、一方で、営々と地域の人達が継承してきた地域の文化や知恵、技術を失っていています。

しかし、地域の文化を知り、それらを生かしていく事は、地域の独自性、固有性を維持し、また、さらに発展させていくことに繋がります、非常に重要なことです。幸いにして、デジタル技術が発達し、動作や音等も記録に残すことが比較的容易にできるようになりました。今、失われていく地域文化を記録、保存していくことは、後世に対して決して無駄なことではないと考えます。加えて、地域文化の記録、蓄積が、地域の独自性、固有性を顕在化し、新たな観光資源や事業資源となりえる可能性も十分考えられ、地域文化の記録、保管から活用への道筋をつけることによって、地域経済の活性化に寄与できると考えます。

これらの考えに基づき、「土佐の暮らしを記録する・地域文化デジタルアーカイブ講座（第3回）」を開催します。過去2回の講座修了者もお申込頂けます。定員に達し次第締め切りますのでお早めにお申込下さい。

開催期間：平成22年2月13日（土）～14日（日）

開催場所：高知女子大学永国寺キャンパス内 南校舎137教室

募集人数：40名程度・先着順（受講料無料）＜必ず全講義への出席をお願いします＞

募集締切：定員に達し次第締め切ります

申込先：土佐学協会事務局（TEL：090-2896-6950、FAX：088-873-2764）

〒780-8515 高知市永国寺町5-15 高知女子大学文化学部内

● タイムスケジュール

平成22年2月13日（土）			平成22年2月14日（日）		
講座開講にあたって（挨拶）	10:00～ 10:10	成田十次郎 土佐学協会会長			
1 デジタルアーカイブ概論	10:10～ 11:10	大野 加恵 (有)生活創造工房	5 民具とことば	10:00～ 11:00	橋尾 直和 高知女子大学
2 高知県における 地域文化の現状	11:25～ 12:25	梅野 光興 県立歴史民俗資料館	6 ビデオカメラでの記録	11:15～ 12:15	井上 昭仁 NHKメディア テクノロジー
お昼休み					
3 祭りと民俗芸能の調査と 記録	13:30～ 14:30	梅野 光興 県立歴史民俗資料館	7 写真での記録	13:30～ 15:00	武吉 孝夫 民俗写真家
4 暮らしと仕事の調査と記録	14:45～ 15:45	中村 淳子 県立歴史民俗資料館	8 まとめ	15:15～ 16:00	大野 加恵 (有)生活創造工房

【備考】

- * 都合により、講師が変更になる場合もあります。予めご了承下さい。
- * 当講座ではデジタルカメラやデジタルビデオカメラの使用方法については講義を行いません。これらの使用方法について学びたい方は、別途、該当する講座を受講して下さい。
- * 講座後、積極的に地域文化の記録保存活動に協力を頂ける方の受講をお願い致します。

【主催】土佐学協会地域文化デジタルアーカイブ研究会 【共催】高知女子大学、高知県立歴史民俗資料館、有限会社生活創造工房
【後援】高知県教育委員会、NHK高知放送局、高知新聞、RKC高知放送局、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、FM高知、社団法人高知県情報産業協会

地域文化デジタルアーカイブ講座（第3回）申込書

申込先：土佐学協会事務局 (FAX : 088-873-2764)

〒780-8515 高知市永国寺町 5-15 高知女子大学文化学部内

以下の事項にご記入の上、土佐学協会事務局までFAXをお願い致します。
FAXをお持ちでない方は、お手数ですが、当申込書に記入の上、土佐学協会事務局までご郵送下さい。

お申込日 年 月 日

お名前(必須)	
連絡先(必須)	ご住所： お電話番号： (携帯電話番号可)
電子メールアドレス (お持ちであればご記入下さい)	

以下、おかまなければ、ご記入下さい。講座運営の参考にさせていただきます。

1. 下記の中でお持ちの機材に○をつけて下さい。

A. デジタルカメラ B. デジタルビデオ C. パソコン D. ICレコーダー E. スチールカメラ

2. 下記の中で心得のある事項に○をつけて下さい。

A. 車の運転 B. 地域文化の記録 C. デジタルビデオの操作

D. デジタルビデオデータの編集 E. デジタルカメラの操作 F. パソコン

3. 下記の中で興味のある地域文化に○をつけて下さい。

A. 祭り B. 絵画や絵馬等 C. 地芝居や人形芝居等の民俗芸能 D. 民具

E. 農山漁村の暮らしの風景 F. 方言や民話、言い伝え G. 習俗や暮らし

G. その他(具体的にお書き下さい)

4. 受講者の年齢の該当する箇所に1つだけ○をつけて下さい。

A. 10代 B. 20代 C. 30代 D. 40代

E. 50代 F. 60代 G. 70代 H. 80歳以上

ありがとうございました。

※ご記入頂きました内容は、許可無く、当講座運営並びに主催者が行う地域文化記録活動の目的以外には使用いたしません。